



# 学生生活 Campus SEIJO

課外活動報告号



## CONTENTS

No.229

課外活動報告／学友会活動の1年を振り返る	2～5
第61回四大学運動競技大会結果報告	6～7
成城祭2010 -Present-	8～9
第49回成城レガッタ開催	10
平成22年度体育部連合会秋季主な成績／文化部連合12月祭開催報告	11
学年末定期試験について	12～13
試験に関する注意 試験が受けられなかった場合	

就職活動支援	14～17
黎明 (めーあ・りひと)	18
学生生活における付加価値	
クラブ通信 Vol.25	19
男子バスケットボール部／照明局	
Campus SEIJO NEWS	20～21
Campus SEIJO INFORMATION・編集後記	22～24

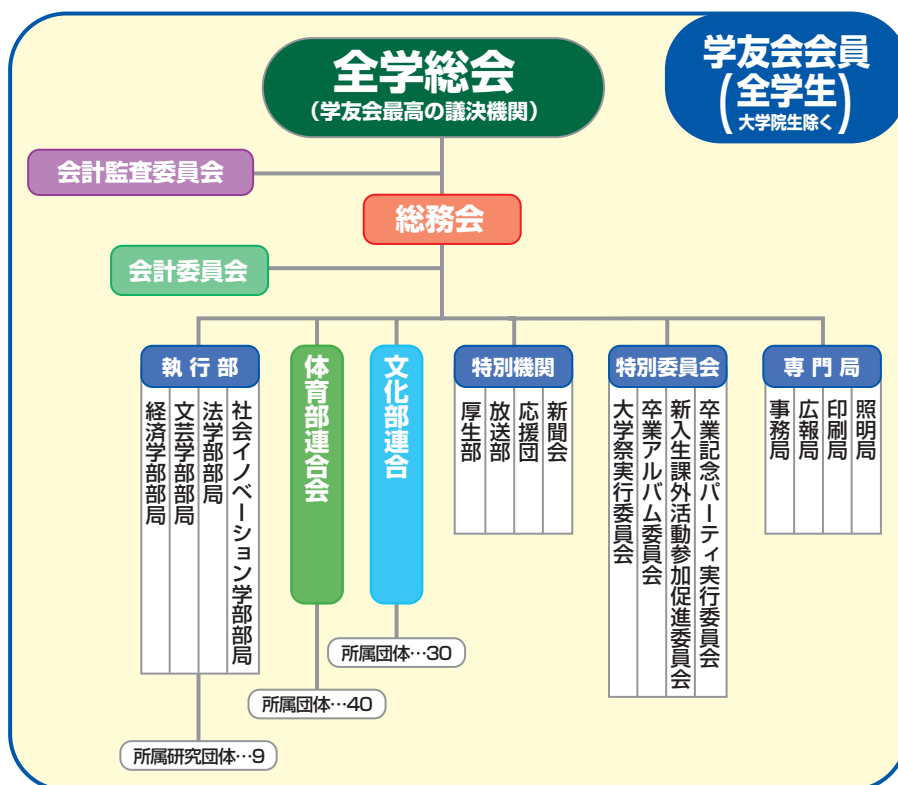
# 特集

## 課外活動報告

10月から12月にかけて様々な課外活動が行われています。さらに学内でも四大学運動競技大会、文化祭、成城レガッタと学校行事が目白押しです。そんな学生の皆さんの活動内容や、結果等を報告いたします。

まずは学友会組織の中心となる総務会議長、文化部連合総務、体育部連合会委員長から今年1年の活動についての報告をいただきます。

学友会とは全学生が会員で、体育部連合会や文化部連合の課外活動団体をはじめ様々な団体が所属しています。(下図参照)



成城大学学友会組織図

## 無我夢中で。

平成22年度総務会議長

伊藤 圭太 (経済学部3年)



平成22年度総務会議長を務めております伊藤圭太です。総務会とは言わば生徒会の様な団体であり、日々学内における様々な問題を話し合い解決するために活動しております。また学友会所属団体の統括や予算の取り決め等も行っております。こうした活動を普段はなかなか皆さんにお伝えする事ができませんのでこの機会に今年度の総務会の活動を振り返り、少しでも皆さんに知って頂けたらと思います。

私は昨年度から総務会の一員として先代たちと様々な活動を行い、そして今年度からは代表となりました。昨年度が激動の一年であった事もあり、今年度は何事もなく順風満帆に過ごせるだろうと初めは考えていたのですが、終わりが近づきつつある今現在、この一年間を顧みると波乱万丈の一年間でありました。

今年度一年間を通して特に積極的に取り組んだのが喫煙問題です。今までなかなか解決しなかったこの問題を解決するべく、総務会としてもまた私一個人としても全力で取り組みました。喫煙者と非喫煙者のそれぞれの主張、喫煙所の利用のマナー、喫煙所の場所、たくさんの意見が交錯するこの問題は非常に決断する事が難しい問題です。私たち総務会では学生部と協力しながら、喫煙所の再配置、実際に喫煙所に赴き喫煙者からのアンケート収集、JT等の企業の方々との意見交換、他大の喫煙環境調査等々、机上の話し合いのみにならぬよう自ら動くという事を念頭に置きながら様々な活動を行ってきました。今年度根本的な解決には至りませんでした。これらの動きに対して返ってきた反応や変化といった新たな進展はあったと感じています。これからも引き続き喫煙問題には真摯に取り組む所存です。

また今年度を通して浮かび上がった問題の一つに様々な団体においてシステムがうまく機能していないという事がありました。大学生活は4年間しかありませんので多くの団体では役職についても一年間で交代してしまいます。交代する際にしっかりと適切な引き継ぎが次代へと為されていないとシステムは駄目になっていくばかりです。実際に今年度引き継ぎの不足による問題がいくつか起こっています。引き継ぎの徹底と現状に対応した新たなシステムの構築が必要とされていると感じました。

このような様々な問題に対処しながら例年通りの活動を行っていくことは大変困難なものであり、改めて先代たちの偉大さを痛感しました。そしてこの苦境をどう乗り越えるか、自分の真価が試された一年でした。すべてが思い通りにいくということはありませんでしたし自分の未熟さを痛感したことも度々ありましたが、その度に周りの仲間が助けてくれたためにこの一年間を過ごせたのだとも思います。一方で私だったからこそ成し遂げられた事もあったと思います。その一つが人々との絆ではないでしょうか。この一年を通して各団体の様々な人々と私は出会いました。総務会の活動を通して築き上げてきたこの人々との絆は私にとって大きな価値があるものです。小さな学生自治組織である学友会においても絆の深まりは結束力に繋がるでしょう。

今年度の私たちの代の終わりがもうすぐそこまで来ています。それはすなわち新たな次代の到来とも言えます。総務会は成城大学の学生の皆さんの想いを叶えるべくこれからも変わらず日々活動していきます。皆さん何卒宜しくお願い申し上げます。



## 平成22年度文化部連合総務としての1年を振り返って

平成22年度文化部連合総務

向井 裕介 (文芸学部3年)

(漫画研究会所属)



一年間、文化部連合本部の総務として活動してまいりました。私たちが目指したのは、文化部連合をもっとより知ってもらうこと、文化部の部活動を行う上でもっと身近な存在であろうと、まずは本部の体制を見直すことから始めました。自分たちがどのようにすれば学生達が自由に活動出来るかを考えてきたつもりです。初めの頃は何も分からず、手探りで様々な事務仕事を行っており、至らない点も数多くあったと思いますが、一年間皆様が文化部を「今年も問題なく活動出来ているなあ」と思ってくだされば、それは私たちの仕事がかうまくいっているという証でもあります。リーダーズサミットでは、様々な部長さんたちとお話することが出来ました。規約について細かい質問をくださる方や、本部についてもっと知りたいと思ってくださる方がいて、こちらも凄く励みになったのを覚えています。文化部をまとめる団体である以上、やはり各部活に私たちのやっていることをもう少し知ってもらう必要があるのです、部長さんたちが一同に会して話し合いが出来るというものはとても有意義なものだとは思っています。部活と本部の距離を縮めることが出来ればより事務の話し合いや相談もしやすく、より一層部活の出来ることが増えるのではないかと考えていました。今年は本部自体も様々な改革を行いました。具体的には人事局の設置があります。本部員は毎年数多く選出され、なかなか一人一人に目を向けられていない状態でしたが、今年は本部員の数を減らし、その分一人一人に割り振る役割をもっと大きいものにしました。そして人事局は、その本部員の情報をまとめ、何かイベントなどで人員が必要になったときは素早くそこに人事を割く仕事をします。また、各部活の部員なども本部内にまとめられているのですが、その情報も管理し、部長さんたちと連絡を取りやすくするのも人事局の役目です。会計局も、今までは会計局長一人の仕事が多すぎて様々な不備にすぐ対応しづらかったのですが、今年からは会計局の仕事をはっきりとさせてより不備が出にくくするよう体制を見直しました。企画局ももっとより自由に動けるよう、本部員同士の連携が人事局を通してやりやすくなっていると思います。広報局は、今年特に文化祭でオリジナルのポスターを作ったり、C-ZONE以外での活動も積極的に行うようにしました。さて、どうでしょうか。こうして各局がもっと「型に囚われた、決められた仕事」以外にも自由に動けるようになることで、文連の常時行なっている事務局の仕事もより円滑に進むのではないかと思います。自分たちに出来ることはやりつくしましたが今後成果が出れば後の代の文連の役員たちに伝わったということになるのかな、と思います。

自分は総務会の役員でもあり、毎週学校全体の運営に関して様々な意見をぶつけてきました。出席者全員が大学がどうあるべきか、どうすれば学生全体の利益になるかを真剣に考えており、圧倒されることもありましたが精一杯自分に出来ることを行いました。

まもなく自分の任期は終了しますが、ここまで来れたのは自分に携わった人全て、特に各部活の方々、執行部をはじめ総務会の方々、学生部の方々、そして文連本部員の皆様の協力があってこそでした。本当に1年間充実し、とても自分の人生にとって学ぶことの多い貴重な期間だったと思います。どうも、ありがとうございました。

## 1年間の軌跡をふり返って

平成22年度体育部連合会委員長  
長谷川 拓也 (経済学部4年)  
(スキー部所属)



秋晴れの昼頃、携帯が鳴った。いつものように学生部。また問題が起きたかと不安に感じたのを覚えている。いざ伺ってみると「1年間の活動報告」をしてほしいとのことだった。A4たった一枚で報告できる内容ではないが、多くの学生に理解してもらえよう体育部連合会本部（以下、体連）についてまとめてみることにする。

残念なことであるが、学生の多くは体連を知らない。私も部活に所属していなければ、一度も関わることはなかったであろう。そう考えると、巡り合わせとは実に面白いものである。体連に所属して3年と6ヶ月、私なりに体連とは何なのかと自問自答してみた。この多くの人が知らないが、約60年間存在し続ける組織を…。

そんな自問自答していた私も、第55代委員長に就任し4つの季節を経験した。そして、多くの経験から1つの結論に達したのである。「**大学（特に体育会）の縁の下の力持ちであり、四大学（四大戦）の調整役**」といったことである。そもそも委員長は、部内活動（下部団体関係）・学内活動（総務会関係）・学外活動（四大戦関係）といった、すべての活動に関与している。そのため、こういった活動が上記の結論を導く、大きな要因となったのである。

では、ここで活動内容を組み解き、読者の方々と理解を深めていきたい。まず、下部団体を中心とした部内活動。ここで記憶に新しいのは、本年度リーダーズサミット（2月）で開催された主将会である。というのも、長年問題となっていた第2グラウンド人工芝化の案が可決されたのである。事前に長時間話し合った議案だったので、可決後は同期一同で一安心したのを良く覚えている。次に、毎週行っている総務会での学内活動。ここでは各団体の責任者が集まり、真剣に大学発展について話し合っていた。成城大学が多くの団体によって支えられているのを痛感すると共に、議論することの重要性を学べたのは大きな収穫だった。そして最後は、四大戦を中心とした学外活動。これはまさに60年以上続く四大戦のことである。成城は昨年、開催校にも関わらず最下位という奇跡を起こしてしまった。そのため今年度は最下位脱出のため、同期の四大戦推進局長はよく仕事をしていた。予選方式・日程を大きく変更するなど、出場選手に配慮していたのである。結果は3位だったが、彼がいなかったら今年も最下位となっていただろう。このように体連は非常に幅広く活動しており、詳細に明記すると永遠と語るようになってしまうので、残念だがこのへんでペンを置くことにする。

では、そろそろ総括といこう。私の同期は6人と非常に少なかったが、責任感が強く、信頼できる人物が多かったように感じる。だからこそ、「縁の下の力持ち・調整役」としても成功してきたのだと思う。特に副委員長は良く支えてくれた。彼女がいなかったら、この紙面は違う人物が書いていたかもしれない。また、各局長も自分の仕事を全うしてくれた。まさに各分野のスペシャリストといえる。各局員も授業・部活と忙しい中、よく働いてくれた。来年以降の成長が今から楽しみである。

私の任期もあと数週間で終わりを迎える。このような恵まれたラスト1年を送ることができたのも、周りにすばらしい同期・後輩がいたからだと思う。この場を借りて御礼申し上げたいm(\_ \_)m

## 第61回四大学運動競技大会副実行委員長

長谷川 雄太



10月15日～17日、学習院大学にて第61回四大学運動競技大会が行われました。今年の我が体育部連合会本部は『一心不乱』というスローガンを掲げ、四大戦総合優勝に向けて気持ちを高めてまいりました。このスローガンには成城大学は50年間総合優勝を逃しているため、もう一心不乱に頑張るしかない、という思いを込めて掲げました。

昨年の成城大学は正式種目は三位、一般種目は一位と僅差で二位に終わってしまいました。そして教職員種目は四位、総合結果は四位という悔しい結果でした。今年は、正式種目は三位、一般種目も三位という結果でした。教職員種目は四位、総合結果は同率三位というまたしても大変悔しい結果でした。

今大会におきましては、一年間かけて四大戦推進局局員一丸となり本気で「総合優勝」を目指し、最低でも「一般種目優勝」を目標に掲げてきましたが、不本意な結果に終わってしまいました。しかし、これだけは言わせてください。成城大学には力が足りないわけではないのです。全ては気持ちです。学習院大学、成蹊大学、武蔵大学、成城大学の学生であれば誰でも参加できるこの伝統ある素晴らしい大会に対する意識を更に向上させていってほしいと思います。次大会こそは「成城大学全員で総合優勝」を目指しましょう。

来年の成蹊大学にて行われる第62回大会では悲願の総合優勝を果たしてくれることを願っています。

## 一般種目得点表

	成城	学習院	成蹊	武蔵
硬式庭球 D (男)	4	0	3	0
硬式庭球 D (女)	2	3	4	0
硬式庭球 D (混)	0	3	4	2
フットサル女子	1	4	3	2
サッカー	0	4	3	2
ソフトボール (男)	3	4	0	2
ソフトボール (女)	4	2	1	3
卓球 S (男)	0	2	0	1.5
卓球 D (男)	1.5	1	0	2
卓球 S (女)	1	1.5	0.5	2
卓球 D (女)	1.5	0	1	2
卓球 D (混)	1.5	1	0	2
軟式庭球 (男)	4	2	1	3
軟式庭球 (女)	3	2	0	4
軟式庭球 (混)	3	0	2	4
軟式野球	4	2	3	0
バスケットボール (男)	0	4	0	3
バスケットボール (女)	2	4	3	1
バドミントン (男)	0	4	2	3
バドミントン (女)	3	4	1	2
バレーボール (男)	0	3	4	2
バレーボール (女)	2	4	3	1
合計	40.5	54.5	38.5	43.5
順位	3	1	4	2

## 総合得点表

	成城	学習院	成蹊	武蔵
総合得点	110.5	165	129.5	110.5
総合順位	3	1	2	3

## 正式種目得点表

	成城	学習院	成蹊	武蔵
アイスホッケー	0	0	0	0
アメリカンフットボール	1	4	2	3
駅伝 (男)	4	1	3	2
駅伝 (女)	3	4	1	2
弓道 (男)	1	3	4	2
弓道 (女)	4	3	2	1
剣道 (男)	1	4	3	2
剣道 (女)	1	3	4	2
硬式庭球 (男)	3	2	4	1
硬式庭球 (女)	3	4	2	1
硬式野球	1	4	3	2
ゴルフ	1	4	3	2
サッカー	4	2	1	3
自動車	3	4	2	1
柔道	1	4	2	3
水泳	1	2	1.5	1
水球	1	1.5	2	1
スキー (男)	1	4	2	3
スキー (女)	3	4	2	1
漕艇	2	1.5	1	1
卓球 (男)	2	4	3	1
卓球 (女)	1	2	1	1.5
馬術	1	1.5	2	1
バスケットボール (男)	4	1	3	2
バスケットボール (女)	1	4	3	2
バドミントン (男)	3	2	4	1
バドミントン (女)	2	4	1	3
バレーボール (男)	2	4	3	1
バレーボール (女)	2	4	1	3
ハンドボール	1	2	1	1.5
ホッケー (男)	1.5	2	1	1
ホッケー (女)	1.5	2	1	1
洋弓 (男)	2	4	3	1
洋弓 (女)	1	2	3	4
ヨット	1	2	1.5	1
ラクロス (男)	0	3	4	2
ラクロス (女)	1	4	3	2
ラグビー	3	1	4	2
陸上競技	1	3	4	2
合計	70	110.5	91	67
順位	3	1	2	4

得点について 1位：4点、2位：3点、3位：2点、4位：1点

三大戦の場合…1位：2点、2位：1.5点、3位：1点

不出場校：1点（得点の背景が色付き表示）

## 教職員種目得点表

	成城	学習院	成蹊	武蔵
硬式庭球	1	2	4	3
ソフトボール	1	4	2	3
バレーボール	4	3	2	1
合計	6	9	8	7
順位	4	1	2	3

## 「第62回大会は私たちがサポートします!!」

ここ2大会連続して1位と僅差で2位という成績を取めてきた一般種目。今度こそは一般種目優勝という思いで運営学生一丸となって強化策を練ってきたが、今大会では3位に陥落した。当初は武蔵大学との一騎打ちが予想されたが、ホームである学習院大学の勢いに完全に屈した結果となった。これまで着実に力を付けてきていただけに落胆の色を隠せないようだった。来年度は成蹊大学で開催される。次回こそは、今大会の悔しさをバネに確実に勝利を掴んで欲しいと願うばかりである。

本頁では、「このままいつまでも落ち込んではいられない!」と既に次大会を見据えて活動を開始した企画・運営メンバーを紹介する。

### 来年度四大戦推進局の中心メンバー（左から）

第62回四大学運動競技大会推進局長	山田 麻優（ライフセービング部3年）
第62回四大学運動競技大会推進局員	末永 千尋（女子バレーボール部3年）
〃	名塩 元彦（男子ラクロス部3年）
〃	一柳 直史（弓道部2年）
〃	三嶽 玲子（硬式庭球部（女子）2年）



今大会は勝つことにこだわり、四大戦の宣伝活動を積極的に行ったり、学内予選の時期を変更したりしました。その為、とても多忙な一年となりましたが、多くのことを学ぶことができました。今大会を振り返り、来年度に繋げていきたいと思えます。

また、選手の皆さんにとって、どのような大会でしたでしょうか？皆さんの意見も取り入れ、私たちだけでなく参加する成城生全員で、四大戦を作り上げたいと思えます。

1. 今大会を振り返って
2. 第62回大会への意気込み
3. 共に戦う成城生にメッセージ



**三嶽 玲子**

1. 結果は残せなかったけど、最高の大会でした。
2. もっと熱い大会にします。
3. 来年こそ優勝しましょう！

1. 1年間この大会の為に準備してきたので、成功して良かったです。
2. この第61回大会の反省を生かして、第62回大会は最高のものにしたいです。
3. 絶対優勝!!

**名塩 元彦**

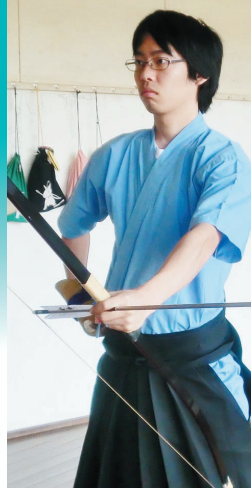


**山田 麻優**

1. 学内予選に大きな変革をもたらした為、大変でしたが、刺激的な一年になりました。
2. 仲間とともに、サポートしあって、記憶に残るような温かい大会にしたいです。
3. 種目やチームの垣根を越えて、成城大学一体となって、良い結果を残しましょう。

1. 運営をサポートする立場となった今大会。色々な楽しさと問題などを学ぶことができました。
2. 結果を求め、全力で取り組む。
3. 成城生という1つのチームとなって、全力で戦い抜きましょう。

**一柳 直史**



**末永 千尋**

1. 仲間を支えられて成功することができました。
2. より良い大会を目指します！
3. 次こそ優勝しましょう！

# 成城祭2010

今年度、大学祭は3日間とも非常に天候に恵まれ、「Present」というテーマのもと参加団体の皆さまの取り組みや、実行委員会の用意していた企画が滞りなく運営でき、無事に終了することが出来ました。私自身は今年度の大学祭をもって大学祭実行委員会を引退となりますが、これからも毎年「成城大学大学祭」を楽しみに見守りたいと思っております。これもひとえに大学祭に御協力して下さいました学校関係者の皆様や地域の皆様、参加団体皆様のおかげです。この場を借りて厚く御礼申し上げます。有難うございました。また、来年度の大学祭成功に向けて大学祭実行員会はこれからも尽力して参りますのでこれからもどうかよろしくお願い致します。

2010年度大学祭実行委員会 委員長 上田 諒（経済学部3年）



11/1  
[mon.]  
16:00

## 開会式・前夜祭

本年度の大学祭に先駆けて、開会式・前夜祭が11月1日に行われました。開会式では、大学祭実行委員会委員長、学友会総務会議長、村瀬学生部長のあいさつなどが行われ、大学祭の幕開けにふさわしい開会式となりました。また前夜祭ではバンド部門・エンタメ部門・ダンス部門の部門ごとに内部団体の白熱したパフォーマンスが行われ、これから始まる3日間に大きく期待を予感させる華やかなステージとなりました。



11/2  
[tue.]  
12:00

## 女装アイドル大集合

学内から募集した男子が女装をし、女の子顔負けの可愛らしい姿をステージで披露しました。スペシャルゲストの小桃音まいさんも成城の男子学生の可愛らしさを大変評価して下さい、会場はおおいに盛り上がりました。



12:00

## 03連発！笑いの祭典2010

東京03、田上よしえ、ピーナッツパンの三組によるお笑いライブが中庭で行われました。キングオブコント受賞の東京03を始め、テレビでも有名な芸人さん達のライブを生で見れる機会ということもあり、中庭はかつてない程の熱気でした。

14:30

## 中夜祭

ビックバンド、ダンス、フレアバーテンダー、ダブルダッチ、バンドと盛りだくさんのパフォーマンスが代わる代わるお客様を魅了しました。「Show Case」のテーマ通り、中庭が煌びやかに輝くショーケースとなりました。

18:00





# Present

## Muscle Contest

例年人気のクイズコンテストから今年は更なる進化を遂げ、クイズだけでなく体力も勝利のカギとなるマッスルコンテストが開催されました。

なかなかマニアックなクイズもあり、会場のお客様も一緒に考えられるステージとして盛り上がりました。



## Seijo Rock Festival 2010

アメリカ民謡研究会さん、軽音部さん、ギター部さんによる二時間半にもわたるロックフェスティバルが行われました。それぞれ趣向の違うロックのパフォーマンスに、ステージからの音楽に合わせて中庭が一体となりました。



## 塚本高史トークショー

3日目の目玉イベントは俳優の塚本高史さんによるトークショーです。五十周年記念講堂で行われました。成城祭開催前から沢山のお客様にお問い合わせを頂いており、当日も多くのお客様で五十周年記念講堂内はにぎわいました。塚本高史さんのファンサービスあふれるトークで会場は終始興奮に包まれ、また抽選で選ばれたお客様に塚本高史さん本人からプレゼントをお渡しするプレゼントコーナーもあり、会場は大興奮のまま終演を迎えました。

## 後夜祭

後夜祭は「ArtTV」をテーマにして、複数の芸術を紹介する、テレビ番組風のイベントでした。

タカハシヒロユキさんによるライブペイント、ZENITHさんによる大迫力のダンス、軽音楽部さんによるライブ、そしてダンスとライブのコラボレーションにより大迫力のステージが成城祭のフィナーレを飾りました。



11/3  
(wed.)

11:00

13:30

15:30

18:00

## 大学祭ができるまで

1月	3月	6月	9月	10月	11月
●新体制スタート	●学園会議①	●新歓隊発足	●新歓活動	●代表者会議①	●イベント概要決定
		●代表者会議②	●学園会議②	●代表者会議②	●スローガン決定
			●代表者会議③	●パンフレット制作	●イベント詳細決定
				●代表者会議④	●イベントリハール期間
					●代表者会議④
					●機イス大移動
					●大学祭当日

## 第49回 成城レガッタ 開催

12月5日(日)、埼玉県戸田オリンピックボートコースに於いて、体育部連合会主催・漕艇部後援の「第49回成城レガッタ」が開催されました。今年は31チームが出場し、男子・女子・混合の3種目に分かれて優勝を競い合いました。昼休みには2年ぶりに「エルゴ大会」が開催され、仮想300メートルのタイムを競い合いました。

当日は天候にも恵まれ、参加者は日頃滅多に経験することのできない競技に夢中になっていました。

表彰式では学長の油井雄二先生より優勝カップ、賞状ならびに副賞が授与されました。



### 入賞チーム

種目	1 位	2 位	3 位
男子	バドミントン部男子 (バドミントン部)	看板11 (教職員)	シバちゃんなのです☆ (ピングー)
女子	高岡早紀スペース裸 (ONZE)	加藤の弟子たち (加藤ゼミ)	ダーティー5 (有志)
混合	あめんぼ (教職員)	成城小町 (教職員)	稀代のフル (ONZE)



漕艇部主将平塚くんの力強い開会宣言により開会しました。



主催の体育部連合会から新委員長太田くんの挨拶。



初めてのボート体験でも大丈夫！漕艇部部員が親切・丁寧に教えてくれます。



漕ぎ手4人の力が揃った時、勝利が訪れます。



勝利のガッツポーズ！



今回の大会を運営してくれた漕艇部部員とお手伝いいただいた成蹊大学の学生さん(中央)。ありがとうございました。



男子の部優勝(バドミントン部男子)バドミントン部は昨年も優勝でした。部として見事2連覇を達成しました！



女子の部優勝(高岡早紀スペース裸)ONZEの皆さんは大いに大会を盛り上げてくれました。



混合の部優勝(あめんぼ)教職員チームですので副賞は辞退しました。

# 平成22年度体育部連合会秋季主な成績

合気道部	「第15回関東学生合気道競技個人選手権大会」	男子乱取個人戦 優勝 吉見昌洋 (法4A) 女子乱取個人戦 準優勝 小林いずみ (社4I)
	「第41回全日本学生合気道競技大会」	男子乱取団体戦 優勝 男子演武競技 対武器 優勝 吉見昌洋 (法4A)・河合佑亮 (法3C) 女子乱取団体戦 第3位
	「第28回関東学生合気道競技秋季大会」	男子乱取団体戦 優勝 女子乱取団体戦 準優勝 男子演武競技 対武器 優勝 河合佑亮 (法3C)・花園晋太郎 (経10) 女子演武競技 対武器 優勝 関山恵理 (文2A)・安元久美子 (法1F)
弓道部	「東京都学生弓道リーグ戦」	女子 4部Bブロック優勝 3部昇格
	「第61回四大学運動競技大会」	女子 優勝
硬式庭球部	「第21回関東大学対抗テニス選手権」	女子 5部優勝 4部昇格
男子ゴルフ部	「関東大学秋季Dブロック対抗戦」	最優秀選手選出 (24名中)
	「ビザラカップ争奪関東学生フレンドリー大会」	個人3位 (89名中)
サッカー部	「第61回四大学運動競技大会」	優勝
女子タッチフットボール部	「関東学生女子タッチフットボール秋季リーグ戦」	準優勝
	「東西王座決定戦」	3位
馬術部	「第48回関東学生馬術女子競技会」	団体 3位
	「第54回関東学生馬術女子選手権大会」	個人 4位 井上麻子 (経4J)
	「第46回全日本学生馬術女子選手権大会」	出場 井上麻子 (経4J)
男子バスケットボール部	「第86回関東学生バスケットボールリーグ戦」	4部優勝 3部昇格
	「第61回四大学運動競技大会」	優勝
女子ホッケー部	「関東学生ホッケー秋季リーグ戦」	2部準優勝 1部昇格
ライフセービング部	「第36回全日本ライフセービング選手権大会」	レスキュー・チェアレスキュー 優勝 佐野太郎 (法2H)・下平亮輔 (経3J)
	「第8回神奈川県ライフセービングプール競技選手権大会」	100m障害物スイム 準優勝 下平亮輔 (経3J)

## 文化部連合活動報告

### 12月祭が催されました

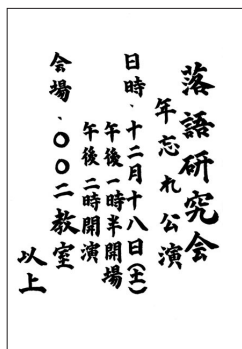
文化部連合所属各団体の日頃の活動の成果発表が各所で催されました。また、学生フロアには美術部によるクリスマス装飾も施され、季節を感じる素敵な催しとなりました。

期日	団体	内容	場所
11月15日	ボランティア部	献血会	大学中庭
11月27日	合唱団	第52回定期演奏会	五十周年記念講堂
12月5日	茶道部	定例茶会	裏千家東京茶道会館
12月5日	レストロ・アルモニコ管弦楽団	第42回定期演奏会	五十周年記念講堂
12月12日	映画研究部	映画祭「TAKE∞」	007教室
12月17日	軽音楽部	3年生引退ライブ	五十周年記念講堂
12月18日	落語研究会	公演	002教室
12月20日	ギター部	12月祭	下北沢MOSAic
12月21日	ギター部	12月祭	下北沢Reg
12月21日~26日	写真部	学外展	新宿スペース・ゼロ

クリスマス展示  
(美術部)



定例茶会  
(茶道部)



公演  
(落語研究会)



定期演奏会  
(レストロ・アルモニコ管弦楽団)



定期演奏会  
(合唱団)

～1年間の勉強の成果が問われます——実力を発揮できるよう健康にも留意を～

実施期間：平成23年1月17日（月）～29日（土）

試験時間割掲示日時および場所：1月8日（土）午前9時／1号館1階エントランスホールのガラスの掲示板

## 試験に関する注意

～以下の注意事項をよく読み、各自健康管理に十分留意し試験に臨んで下さい。～

### ① 試験に関する連絡は、掲示で行います。

掲示したことは、学生諸君が全員知っていることとして扱われますので、常に1号館1階エントランスホールのガラスの掲示板を注意して見て下さい。

定期試験時間割は、パソコンのホームページでも閲覧（携帯不可）できますが、あくまでも補助として利用して下さい。

時間割変更・試験の参照許可物などの情報は、1号館1階エントランスホールのガラスの掲示板にて学部ごとに行います。

### ② 受験できる科目は、履修登録している授業科目のみです。

間違いのないよう、必ず各自、履修科目をCampus Square for Webの履修状況で確認して下さい。

### ③ 試験時間は原則として60分です。

科目によって、60分以外で実施されることがありますので、試験時間割表で必ず確認して下さい。

### ④ 試験場には定刻までに入室して下さい。

試験開始前に、説明・注意などがある場合がありますので、時間に余裕を持って入室するよう心がけて下さい。

遅刻者は、試験開始20分以降は入室を認めません。

また、試験開始後30分以内に退室することはできません。

### 定期試験時間割

1時限	9：15～10：15
2時限	10：30～11：30
3時限	11：45～12：45
4時限	13：30～14：30
5時限	14：45～15：45
6時限	16：00～17：00
7時限	17：15～18：15

### ⑤ 学生証は受験時も必ず携帯して下さい。

試験場では、本人であることが確認できるよう必ず学生証は顔写真側を表にして机の右上に置いて下さい。

### ⑥ 座席指定の教室。

机上に番号札が記されている311、312、322、504、008の5教室は座席指定です。入室の際に、入口で係に学生証を提示して、座席番号カードを受け取り、該当番号の席に着席して下さい。また、机上に「着席不可」のシールが貼られた席には着席できません。

### ⑦ 携帯電話・PHS等の通信可能な機器は、必ず電源を切ってから入室して下さい。

学生証・筆記用具・持込許可参照物以外は、カバン等に収納して下さい。また、携帯電話を時計として代用することは禁止です。

### ⑧ 持ち込み参照物（試験時間割と同時に、許可された科目を公表します）

「ノート」については担当者により「自筆ノート」と指定される場合があります。また、「六法」については特別な指示がない限り、判例・解説付きのもの、書き込みがあるものは持ち込み禁止です。

### ⑨ 答案用紙の氏名欄および出席カードは原則としてペン書きです。（鉛筆不可）

無記名の答案は無効です。

### ⑩ 答案用紙の試験場からの持ち出しは厳禁です。

### ⑪ 不正行為をした者は学則に基づき、懲戒処分が下され、告示されます。

## 試験が受けられなかった場合

不測の事故または病気などのために試験が受けられなかった場合には、「追試験受験願」を提出することができます。（「追試験受験願」提出資格を参照）

この願書は、学生部またはキャリア支援部を経て、教務部学務課に提出しなければなりません。この手続きで受験資格が認められたことを受けて、教務部学務課が、授業科目担当者に追試験実施の有無を問い合わせ、追試験実施の回答のあった科目についてのみ試験を実施します。（追試験受験が認められない場合もあります。）また、1科目につき1,000円の受験料が必要です。

### 「追試験受験願」提出要領

#### 「追試験受験願」提出資格

欠席理由	必要書類など	経由部署
1. 病気およびケガ	診断書	学生部
2. 忌 引	会葬礼状・死亡証明書等	学生部
3. 交通機関の遅れ	遅延証明書	学生部
4. 就職試験当日 (就職にかかわる資格試験も含む)	出席証明書：用紙はキャリア支援部で配布	キャリア支援部
5. その他	厚生補導委員会および教務委員会で正当と認められた事項	学生部

※病気などで、本人が受験願を提出できない場合は、代理人による提出を認めます。ただし代理人は「追試験受験願」「必要書類」「身分証明書」「委任状」を教務部学務課に持参して下さい。

① 左記の提出資格を確認の上、必要書類を持って、経由部署に入室し、「追試験受験願」の用紙を、欠席した受験科目数分受け取って下さい。

② 受け取った用紙に、必要事項を記入の上、経由部署に提出し、承認印を受けて下さい。

③ 承認印を受けた「追試験受験願」を1月31日（月）正午までに教務部学務課に提出して下さい。

### よくある質問 FAQ1

「学生証を忘れてしまった！」  
「でも、テストが始まってしまう！」  
「どうしよう！」

**すぐに、学生部に来て下さい。  
受験許可証を発行します！**

家を出るときに、学生証を確認しましょう。

### よくある質問 FAQ2

「電車が遅れて遅刻した！」

試験開始20分以内の遅刻なら、受験できます。それ以上の遅れになるようなら、受験できないので、最寄りの駅で、遅延証明書を必ず受け取って、追試験の手続きをして下さい。ただしバスやタクシーの場合、遅延証明書は発行されません。時間に余裕を持って来て下さい。

### よくある質問 FAQ3

「寝坊して試験を受けそこねたんですけど…」  
「時間割を間違えたんですけど…」  
「追試験を受けられますか？」

駄目です！ 理由になりません。

そういうことが起こらないよう十分注意して下さい！  
時間割や教室の変更がある場合もあるので、必ず掲示を自分の目でチェックしましょう！

### よくある質問 FAQ4

「六法にメモ書きをしてあるのですが…、消さないとカンニングになりますか？」

カンニングとみなされます。

その他、不許可参照物を、机の上に置いておくことも不正行為とみなされます。

必要のないものは、カバンの中にしまいましょう。

## 就職活動を控えた学生の皆さんへ

新しい年を目前に控え、本格的な就職活動を控えた学生の皆さん、準備は進んでいますか？筆記試験対策も自己PRも準備万端という方もいるとは思いますが、少し乗り遅れたと感じている方も、焦って良い結果が生まれることは決してありません。この冬休みというまとまった期間を最大限有効に使って、今からきっちりと準備してください。

すでに早い段階から着手してきた方もいるでしょうが、あらためてここで次に挙げる3点について、冬休み中に、自分自身のまとめを仕上げておくとういでしょう。

**①自己分析と自己PR** 自分自身のことがよくわかっていなければ、説得力を持って相手に「自己PR」を伝えることは決してできません。自己分析とは、これまで自分が「何に力を注いできたか」、そこから「何を得たか」、それによって「これから何をしたいのか」などについて具体的に考えていく作業です。自分自身のことは自分が一番わかっているつもりでも、自分自身を客観的に分析することは、意外と難しいことです。自己分析を行うにあたり、家族、友人、先輩などにアドバイスを受けることで、他人の目に映る新たな自分自身が見えてくることもあります。

自己分析の代表的な作業は、「自分史を作成する」「自分の価値観を知る」「自分の長所や短所を書き出してみる」等、様々なアプローチの仕方があります。

例えば、「自分史」は、幼少時代から現在に至るまでを振り返って書き出してみることで、自己PRにつながる自分の興味、価値観、強み、弱みの一貫した傾向が自ずと見えてくると思います。

また、自己PRを考える上で、自分が学生時代にどんな実績や結果を出したかをアピールすることも大切ですが、結果を出すまで自らのように考え、どのように工夫や努力をして取り組み、またその結果から何を得て、それを今後の自分にいかにして活かしていきたいのかという「過程」を表すことも大切なことです。

こうした点を振り返り、自分の考えをまとめることで、企業から、「自分はどのような人間でどんな仕事をしたのか」、「どんなことに熱意をもって努力してきたのか」、などについて問われたときに、具体性をもって答えられるようになります。

**②筆記試験対策** 採用試験において、大部分の企業が「筆記試験」を採用しています。SPI2や一般常識試験については、とにかく問題に慣れるしかありません。試験対策の第一歩として、まずは「どのような問題が出題されるのか」、「自分の弱点はどこか」を知ることが大切です。自分の得意な部分や苦手な部分を十分に理解したうえで対策をとっていくと、効率が良いと思います。多くの問題集や対策本が市販されていますので、自分に合ったものを選び、繰り返し練習してください。

SPI2は、「迅速性」と「正確性」が求められます。キャリア支援部主催の「SPI2／一般常識模試試験&フォローアップ講座」や「SPI対策講座」に参加した方もいると思いますが、各種就職情報サイトでも、インターネット上で模試試験を体験することができるので（ex.リクナビ・マイナビ）、ぜひ利用して時間や試験の感覚をつかんでおきましょう。

**③業界・企業研究** 皆さんは「B to B」、「B to C」という言葉を知っていますか？これらは電子商取引の形態を表すビジネス用語ですが、「B to B」は企業間取引（Business to Business）、「B to C」は企業と一般消費者間の取引形態（Business to Consumer）を意味しています。皆さんがテレビコマーシャルで見たり、サービスを利用したり、商品を買ったりする企業はいわゆる「B to C」の企業がほとんどです。しかし、現実の市場取引の多くは「B to B」の企業が占めていると言われていた中で、どれほど業界や企業についての知識がありますか？業界・企業を表面上から見たイメージや憧れだけで選んではいませんか？企業のホームページを見ただけで、十分にわかったような錯覚に陥ってはいないでしょうか？

しかし、知らない業界を研究するには、きっかけがないと、なかなか関心を持ってないものだと思います。そこで、キャリア支援部では、広い視野を持って、幅広く仕事や業界・企業に目を向け、自身の可能性をさらに広げてもらえるよう、様々なイベントを開催しています。10月から12月にかけては、様々な業界を知るきっかけとして「業界・企業研究セミナー」を開催しました。また、11月には「OB・OG懇談会」を開催し、社会人との「本音のコミュニケーション」を通して、「働くこと」の意味を身近に感じてもらえるイベントを実施しました。



今年度の就職フェア～OB・OG懇談会にて～

そして、1月下旬から2月上旬にかけては、「学内合同企業セミナー」を開催し、幅広い業界から多数の企業にお越しいただく予定です。これまで知らなかった業界や企業を知る絶好の機会です。実際に話を聞いてみて、初めて気づくことや、自分の価値観に合った業界・企業との新たな出会いがあるかもしれません。ぜひ積極的に参加してください。（※詳細は下欄参照）

また、積極的にOB・OG訪問を行い、卒業生に限らず、実際に働く方の話をより多く聞くなどして、あなた自身の五感を使って生きた情報を収集してみてください。ネット上で横行する根拠のない噂や、友達からのまた聞きの情報などに惑わされないようにしましょう。こうして実際に自分の足を使って情報収集を地道に続けてきた方ほど、就職活動で成功を収めているものです。

これから学外でも多くの企業説明会や合同セミナーが開催されます。本来の学業との両立に困難を感じる時もあるかもしれませんが、効率よく情報収集が出来るように、今から計画を立てておきましょう。

## 学内合同企業セミナーについて

キャリア支援部では、平成23年1月31日（月）～2月4日（金）までの5日間、「学内合同企業セミナー」の開催を予定しています。

今年度も、幅広い業界より多数の企業にお越しいただく予定です。参加企業に関しては、キャリア支援部掲示板やCampus Square for Web等で随時お知らせいたします。

内容としては、①採用担当者が参加学生に企業内容を説明し、②学生からは、会社の事業内容や具体的な仕事、社風や求める人材、採用方法についてなど、質疑応答ができるセミナーとなっています。

企業研究において、採用担当者から直に話を伺えるチャンスは大変貴重です。この時期は、学外においても企業の合同説明会が多く開催されていますが、他大学の学生も多数参加するため、じっくりと個別に話を聞くことが難しいことと思います。学内で行われるという、この絶好の機会を利用して生きた情報を入手してください。また、このセミナーに参加する企業が、本学の学生を積極的に採用したいという意向を持っていることは言うまでもありません。



昨年度の学内合同企業セミナー

なお、参加希望者は、当日、直接会場にお越しください。時間内の入退場は自由です。事前予約は必要ありません。ぜひ積極的にご参加ください。詳細が決定次第、再度、お知らせいたします。

**同窓会名簿の閲覧について** キャリア支援部では、OB・OG訪問の参考のために、同窓会事務局が発行している「成城学園同窓会会員名簿」ならびに、企業側から提供される「OB・OG名簿」を用意しています。閲覧希望の方は、「同窓会名簿・OBOG名簿閲覧希望カード」に記入のうえ、申請してください。名簿は、キャリア支援部事務室でのみ閲覧が可能です。事務室外への持ち出し及び複写はできません。なお、閲覧をしている間は、学生証をお預かりします。OB・OG訪問の際の注意点などについてもキャリア支援部でアドバイスをいたします。

## 「求人NAVI」（求人検索システム）について

「求人NAVI」は、企業から成城大学に届く求人を検索できるシステムです。本学では、一昨年12月からこのシステムを導入し、スピーディーに最新の求人を公開することが可能となりました。「セミナー案内」や「キャリア支援部からのお知らせ」等の情報も確認できます。

毎日求人が更新されますので、就職活動年次生は、定期的にチェックしてください。学内はもちろん、学外からもログインして利用することが可能です。

なお、「求人NAVI」内の「進路希望登録」を入力していただければ、履歴書を無料でお渡しします。詳しい「求人NAVI」の使い方については、キャリア支援部で配布している「使用マニュアル」をご覧ください。

## 就職相談について

キャリア支援部では、学生の皆さんの就職相談を事前予約制で受け付けています。まずは、キャリア支援部事務室の受付カウンターで「相談申込カード」にご希望の相談日時と、簡単な相談内容を記入してください。提出いただいたカードをもとに、相談内容に適した職員を選び、面談日時を決定しますので、指定された日時にお越しください。

なお、相談内容は、進路に関する相談、エントリーシート、模擬面接など、何でもOKです。一人ひとりじっくりとご相談に応じますし、相談内容については守秘義務を守りますので、安心してお気軽に相談にお越しください。

なお、相談利用時間は、平日は18時00分まで、土曜日13時00分までとなっていますので、ご了承ください。

### 窓口開室時間(事務室 資料室ともに)

平日 8時30分～18時00分

土曜日 8時30分～13時00分

※夏季・春季休暇中は変更となります。

## 3年生の皆さんへ

学年末試験が終わると、いよいよ本格的な就職試験が始まります。キャリア支援部では、2月から模擬面接や就活関連講座なども実施する予定ですので、年明けも引き続き、キャリア支援部から発信される情報をチェックしてください。

エントリーシートや面接など、就職試験全般において、画一的な「正解」というものはありません。学生個人の個性があるように、採用側にも個性があるのです。

就職活動が進むにつれ、思うように運ばなくなることもあるかもしれません。そんな時は自分を責めたり、一人で悩んだりしないで気軽にキャリア支援部に相談に来てください。皆さんの就職活動をスタッフ一丸となってサポートさせていただきます。



## 4年生の皆さんへ

厚生労働・文部科学両省の11月16日付け発表によると、2011年春卒業予定の大学生の就職内定率（10月1日時点）は57.6%と、前年同期を4.9ポイント下回っています。これは、本調査を始めた1996年以降最低の数字で、不景気による企業の採用抑制を背景に、2003年頃の「就職氷河期」を上回る厳しい様相を呈しており、企業が新卒採用を大幅に抑制、厳選する姿勢の強化が数字に表れた結果となっています。

このような環境の中、就職活動をする学生の多くに、テレビコマーシャルで有名な大手企業やインフラ関連の安定イメージのある企業に人気が集まる傾向が現れます。そのようになってしまうと、企業側の採用数に限りがあるため、満足いく就職（内定）先を獲得することは難しく、自ら困難な就職活動を続けてしまう危険性があります。

新卒で就職する企業とは、一生に一度の大切な出会いであり、多くの企業の中から自分に合った、たった一つの企業を見つけることは容易なことではありません。しかしながら、視野を狭めすぎてしまうと、自らの就職（内定）先への可能性も狭める結果となりますので、多くの業界や企業を自分の性格（考え）と照らし合わせながら、地道に研究することが大切かもしれません。

こうした道のりを経て、晴れて進路先が決定した方には、キャリア支援部に「進路決定届」および「就職活動体験記」を提出していただきます。これは、文部科学省が行っている学生の進路調査に関連するもので、単に企業への内定決定者だけでなく、進学（大学院、専門学校など）、留学、不就職といった進路が決まった方にも提出していただいています。未提出の方は、至急キャリア支援部で所定の用紙を受け取り、提出してください。また、「求人NAVI」の「進路報告登録」で進路を入力していただいてもかまいません。なお、皆さんから頂戴した個人情報を、断りなしに第三者に公開することは決してありません。

現在、就職活動を続けている方も焦らず、着実に進めてください。今年度は、厳しい経済状況により求人数は減少しているものの、キャリア支援部にも引き続き求人情報は寄せられています。こうした求人情報は、「求人NAVI」で閲覧できますので、是非利用してみてください。さらに、キャリア支援部では個別相談によるサポートも実施しています。どうぞお気軽にお申込みください。

このところ、就職難につけ込んだ詐欺まがいの事例も発生しているようです。また、企業による一方的な内定取り消しが発生する恐れもあります。万が一、そのような被害を受けた場合には、速やかにキャリア支援部に申し出てください。



平成22年度学部別主要内定企業

企業名		企業名	
経済学部	朝日飲料株式会社	法学部	SBIホールディングス株式会社
	NTTコミュニケーションズ		小田急電鉄株式会社
	小田急電鉄株式会社		神奈川県警察本部
	コロムビアミュージックエンタテインメント株式会社		埼玉県庁
	資生堂		株式会社静岡銀行
	住友林業株式会社		積水ハウス株式会社
	積水ハウス株式会社		株式会社東急エージェンシー
	全日本空輸株式会社		東京都庁
	大和証券株式会社		トステム株式会社
	東京地下鉄株式会社		日興コーディアル証券株式会社
	日興コーディアル証券株式会社		株式会社日本政策金融公庫
	日本アイ・ピーエム株式会社		野村證券株式会社
	株式会社博報堂		東日本旅客鉄道株式会社
	富士通株式会社		株式会社三井住友銀行
	株式会社みずほフィナンシャルグループ		三井生命保険株式会社
	三菱UFJ信託銀行株式会社		株式会社三菱東京UFJ銀行
	株式会社三菱東京UFJ銀行		明治安田生命保険相互会社
	明治安田生命保険相互会社		郵便局株式会社
	株式会社横浜銀行		リソナグループ
リソナグループ	YKKAP株式会社		
文芸学部	株式会社伊藤園	社会イノベーション学部	あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
	株式会社ANAエアサービス東京		株式会社エイチ・アイ・エス
	株式会社エイチ・アイ・エス		株式会社関電工
	近畿日本ツーリスト株式会社		株式会社JTB首都圏
	株式会社産業経済新聞社		塩野義製薬株式会社
	株式会社山陽商会		清水建設株式会社
	株式会社JTB首都圏		住友商事株式会社
	積水ハウス株式会社		全日本空輸株式会社
	全日本空輸株式会社		第一生命保険株式会社
	株式会社損害保険ジャパン		株式会社電通
	第一生命保険株式会社		西日本旅客鉄道株式会社
	大日本印刷株式会社		日興コーディアル証券株式会社
	株式会社TBSテレビ		日本生命保険相互会社
	日本生命保険相互会社		日本テレビ放送網株式会社
	日本放送協会（NHK）		株式会社みずほフィナンシャルグループ
	東日本旅客鉄道株式会社		三井住友海上火災保険株式会社
	株式会社みずほフィナンシャルグループ		明治製薬株式会社
	株式会社三菱東京UFJ銀行		株式会社三菱東京UFJ銀行
	明治安田生命保険相互会社		明治安田生命保険相互会社
	株式会社ユニクロ		株式会社リソナホールディングス

※内定企業については、平成22年11月10日現在、キャリア支援部に提出いただいた進路決定届を基にしています。（五十音順）



## 学生生活における付加価値

法学部教授 鋤本 豊博 (刑法)

在学生の皆さん、今、どのような学生生活を過ごしていますか。一つの目標に向かって懸命に頑張っている人もいるでしょうが、何かやらねばならないことは分かっている、何をどうすればよいのか分からないという人も多いと思います。まずは、本学に入学した当時の自分と現在の

の自分とを比べてみましょう。何かを得ても、その代償として必ず何かを失いますから、常に付加価値を生み出しているとは限りませんが、失ったものより得たものが多いと実感できるのであれば、その人は充実した学生生活を過ごしていることになります。

学生にとっての付加価値には、専門的能力（スキル）と人間的能力（マインド）があります。専門的能力とは、社会に出て仕事をするために必要な知識・技能のことですが、これを断片的にではなく体系的に学ぶことを通じて、将来接するであろう大量の個別情報を正確に理解し評価できるようになることが、大学教育の最大の効用です。但し、スキルを習得するには、単なる願望に止まらず、自らを駆り立てるような「生きた目標」を設定し、懸命に取り組まなければなりません。容易に習得できるものは容易に喪失するか、もともと付加価値の乏しいものがほとんどだからです。さあ、生きた目標が現れるまで、今の自分でも少し無理をすれば到達できるような「小さな目標」を打ち立てるところから始めてみませんか。仮に目標に到達できなかったとしても、無駄な努力をしたことにはなりませんし、まして恥じる必要も全くありません。新たな目標に向かって動き出すときの基礎体力を養ったことにはなりますし、二度と訪れることのない今を無為徒食に過ごしていることこそ恥ずべきことだからです。

もう一つの人間的能力とは、心の持ち方やあり様のことで、これはスキルよりもはるかに重要なものです。切れ味の鋭い刀が、正しい心の持ち主に使われて初めて名刀になる一方、邪悪な人に使われればたちまち凶器に変わるのと同様、いかに優れたスキルを習得しても、心の持ち方によっては、非常に役立つこともあれば身を滅ぼすことにもなり得るのです。このマインドを習得することは、スキルを習得するより困難かもしれません。スキルの習得はあくまで自分との闘いといってよいのですが、マインドは文字化して伝達するには親しまず、人との係わりの中で芽生えてくる感覚だからです。多くの教職員や他の学生と接する中で、適度な距離感を取ることの大切さや、人を動かしたり説得することの困難さ等を知り、これが社会に出た時の身の処し方につながるわけです。

ところで、法学部の学生であれば、「リーガル・マインド」という言葉を一度は耳にしたことがあるでしょう。法律的なものの見方・考え方のことですが、紛争に対応する心のあり様と言い換えることもできます。即ち、ある紛争に巻き込まれたとき、紛争事実を出来る限り正確に認識することから始め、当該紛争が生じた原因を多角的に究明・分析したうえで、考えつく解決策のメリット・デメリットを踏まえ、現状では何が最善か、次善、三善の策はあるかを検討します。そして、①根拠のないことは信用しない慎重さ、②権威でものを言わない謙虚さ、及び、③感情的な言動をしない冷静さをもって交渉に臨むことになります。この限度においてなら、どの学部の子生においても通じるものだと思います。

最後に、在学生の皆さんにお願いがあります。与えられた課題について、これがいったい将来の自分にとってどれほど役に立つのかという愚問を発しないで欲しいのです。簡単には答えられないことを以って役に立たない課題と結論づけ、それに取り組む苦痛から免れようとする卑しい怠け心が垣間見えるからです。何のために生きているのか分からなければ、生きるのを止めるというわけでもないでしょう。生き抜いてみなければ生きてきた意味を実感できないのと同様に、持てる限りの力を注いで課題に取り組みやり遂げなければ、その有用性を知ることはできないものなのです。

就職難の時代であっても、企業にとって最も必要な経営資源は人材です。但し、人材にも三種類あると言われています。企業に付加価値をもたらす「人財」、企業に存在するだけの「人在」、そして、企業のためにならない「人罪」です。皆さんには是非、人財になって貰いたい。そのためには、与えられた課題や仕事を、自分のマインドやスキルアップにつながるものと受け止め、「滅私奉公」ではなく「活私奉公」をモットーに生き抜いて欲しいと思います。

## 男子バスケットボール部

はじめまして。成城男子バスケットボール部です。現在私たちは、プレイヤーが20人、マネージャーが6人の合計26人で活動しています。練習は原則、月・火・金曜日の17時から20時、土曜日の16時から18時半の週4日で行っています。昨シーズンは関東大学新人戦ベスト32、四大戦優勝、さらにチームの目標であった4部リーグで優勝という結果で終わることができました。そして4部リーグで優勝できたので、来シーズンからは3部リーグに所属することになり、さらにレベルの高い環境でバスケットボールができることになりました。これらの素晴らしい成績は部員の全員がチームへの貢献をしっかりと果たしたからこそその結果だと思っています。また昨シーズンは監督、コーチや保護者の方々、またOBや学校関係者の方々等多くの人たちに支援をいただき、そういったお力もまたリーグ昇格への大きな要因であったと感じています。このような環境に対する感謝を忘れずに、今までの男子バスケットボール部の歴史に私たちがさらに新しい何かを加えていけるようにチーム一丸となって頑張っていきます。



男子バスケットボール部主将：西山修平（社3C）

## 照明局

お疲れ様です！学友会専門局照明局です。「Seijo University Lighting Team」という英語訳の各単語の頭文字から「S. U. L. T. (サルト)」とか、単に「Lighting Team」の略で「LT」とも呼ばれています。（稀に「Lighting (ライティング) を「Lightning」(ライティング)」と言われてしまうのですが、雷を発生させることはできません。扱う電源コードから火花が出ることはありますが。)

私たちは入学式や卒業式、学部・文体連オリエンテーション、大学祭、軽音楽部さんの都心ライブ、放送部さんの番組発表会など、大学行事の照明事業をさせていただいています。照明器材の設置・撤去という力仕事から演奏曲のイメージに合わせて演出するというクリエイティブなことまで幅広く(?)こなします。

11月2～3日に行われました大学祭では、照明器材を一から自分たちの手で設置し、且つイベントの演出もするのですが、これをやっている大学は少ないそうです。（少し自慢）



大学内での認知度は低いでしょう（舞台の裏方とはそういうものの）。しかし、「明かりがなければステージは始まらない」という至極勝手なフレーズを掲げながらちょこちょこ活動しております。

大学内において白文字で「S. U. L. T.」と書いてある黒いウインブレを着た奴らがいれば照明局員です。知らない人から声をかけられるとわたわたしちゃう人見知り集団なので、「あ、LT」って思いながら通り過ぎてあげてください。（笑）

平成22年度照明局局长：西村美佐子（文3E）

## 学長とのランチミーティングが開催されました

学長とのランチミーティングが1号館学生フロアで開催されました。第1回目が10月20日（水）に、第2回目が11月17日（水）に行われ、第1回目は初の試みにもかかわらず30名弱の学生のみなさんにお集まりいただきました。第2回目は前回参加の学生や、参加したが時間内に発言できなかった学生も見受けられ20名弱の学生のみなさんが参加者してくれました。学生のみなさんには思い思いに学長とお話していただき、良き意見交換の場となりました。

その内容は、施設関係、食堂関係、教育関係、課外活動での教室のこと、喫煙所関係など多岐にわたりました。詳しい内容については大学ホームページに掲載されていますのでご覧ください。

今年度は3回の開催を予定しており、次回は12月に開催されます。



## 第31回（2010年度）学長賞懸賞論文入賞者発表について

本年度は7編の応募があり、厳正な審査の結果、優秀賞1編が決定いたしました。表彰式が12月2日（木）に行われ、受賞者に賞状および副賞が授与されました。

### 優秀賞

『グローバル化社会に生きる

— 途上国開発におけるグローカリゼーション概念の有用性 —』

法学部法律学科4年 佐野 英志

## 2010年度 学生活動奨励賞(学生部長賞)受賞者決定!(四大戦関係)

「学生活動奨励賞」は公認団体・サークルを問わず文化活動・体育活動で活発な活動を行っている団体・個人、四大学運動競技大会一般種目での優勝団体・個人、ボランティア・芸術・学術等の文化活動で功績を挙げた団体・個人を対象に授与することで、学生活動の更なる活性化を図ることを目的としたものです。

1月に開催予定の表彰式に向け現在選考中で、受賞者には村瀬学生部長より表彰状と副賞が授与されます。既に決定している四大戦関係の表彰予定者は下記のとおりです。

### 《第61回四大学運動競技大会》

一般種目	「硬式庭球男子ダブルス」	優 勝	WAX	阿部 孝史(文1A)・坪倉 徹志(法1C)
	「ソフトボール女子」	優 勝	Mix Bonds	
	「軟式庭球男子ダブルス」	優 勝	真岡	荒井 孝則(社1B)・神山 将士(経3A)
	「軟式野球」	優 勝	成城ドジャースB	

## 文部科学省「大学生の就業力育成支援事業」に本学の取組が選定されました

文部科学省「大学生の就業力育成支援事業」に本学の取組「成城大学就業力育成・認定プログラム—未来社会に貢献する就業力育成プログラム—」が選定されました。

この事業は、文部科学省において、入学から卒業までの間、就業力の育成について全学的かつ体系的な指導を行い、学生の社会的・職業的自立が図れるような取組を意欲的に行う大学を選定し、その取組を国が支援する、というものです。

今回選定された本学の特徴的取組の一つとして、客観的な評価システムに基づいた就業力認定（EMS認定証の授与等）の実施があげられます。これにより、学生自身が就業力の向上を実感できると同時に、就業力の質の保証を受けることができます。

成城大学では、すでに実施しているキャリア支援プログラムをさらに充実させ、正課（授業科目）と正課外を連携させた多彩な本プログラムを実施することにより、自らが働く意味を理解し、働くことの喜びを通して「未来社会に貢献する」人材の育成を目指します。

これからの本学の「就業力育成」に対する取り組みにどうぞご期待下さい！

※EMS：Excellently Motivated Student（プログラムに積極的・主体的に取組、就業力を身につけた学生）

## 應援團リーダー一部が復活 !!

平成20年より活動を休止していた應援團リーダー部に待望の部員が入部しました。

活動再開にはかなりの苦労があったと思われませんが、学習院大学で開催された四大学運動競技大会では、壇上でのエール交換という大役を無事果たしました。今後さらに部員が増えて應援團が活性化していくことに期待しています。

本年度、成城大学應援團團長代行を務めさせていただいております、應援團リーダー部一回生高野竜太と申します。私は應援團として、また、一人の成城大学学生として、成城生に求められる「紳士たれ」という姿を追求することで他の成城生の模範となれるよう、そして、應援團の真の在り方である滅私奉公の精神のもと、我が母校成城大学の新しい歴史の発展のため今後とも精進していく所存でございます。最後に、この場をお借りしまして常日頃よりご支援を賜っております関係各位の皆様方に厚く御礼申し上げます。



## 成城大学ISO研究会第1期生 ISO9001内部監査員資格取得試験に全員合格

このたび、本学ISO研究会第1期生（8名）が、ISO9001内部監査員の資格取得試験を受検し、全員合格しました。

「内部監査」とは、（会計士や企業外の監査人による外部監査に対し）企業内部に経営者に直結して置かれる職務で、経営諸活動が合法的・合理的に行われているかを検討・評価して問題点を指摘し、効率の高い経営を提案するもの。

通常は、企業が顧客に安心、安全を提供するための手段の一つとして、CSRの観点から社員が認証取得するものですが、大学在学中に認証取得に取り組み、しかも研究会の8名全員が合格するという、すばらしい結果となりました。

研究会の皆さんは、夏休み中に1ヶ月の集中研修を実施のうえ、資格取得試験に臨んだということです。

※ISO9001：製品やサービスの品質保証を通じて組織の顧客や市場のニーズに応えるために活用できる品質マネジメントシステムの国際規格



**教務部**

**卒業・修了確定者の発表について**

大学及び大学院の卒業（修了）確定者の発表は、以下のとおり掲示にて行います。

日時	経済学部	2月23日(水)	10時00分
	文芸学部	2月24日(木)	10時00分
	法学部	2月24日(木)	10時00分
	社会イノベーション学部	2月23日(水)	10時00分
	大学院	2月24日(木)	10時00分
場所	1号館1階エントランスホールのガラスの掲示板(大学院掲示板)		

※掲示発表に氏名のない学生は、学生証を持参の上、教務部学務課で必要な指示を受けて下さい。

**進級確定者の発表について**

大学進級確定者の発表は、以下のとおり掲示にて行います。

日時	経済学部	3月11日(金)	10時00分
	文芸学部	3月12日(土)	10時00分
	法学部	3月14日(月)	10時00分
	社会イノベーション学部	3月15日(火)	10時00分
場所	1号館1階エントランスホールのガラスの掲示板		

※掲示発表に氏名のない学生は、学生証を持参の上、教務部学務課で必要な指示を受けて下さい。

**平成22年度学年(後期)成績評価について**

平成22年度卒業確定者には、成績表を3月23日(水)の卒業式当日に各担任等から手渡されます。また、来年度在学学生には、成績評価をCampus Square for Webで3月24日(木)から開示する予定です。

平成22年度学年(後期)成績の成績評価問い合わせ及び成績表の交付等については、後日、掲示等にて周知します。

**【保証人の皆様へ】**

本学では、成績評価をCampus Square for Webで開示する一方、法学部を除く2, 3, 4年次生の保証人の皆様へ、学生の同意を得た上で前年度までの成績表を送付しております。平成22年度の成績は、平成23年4月中旬の送付予定です。

本件につきまして、ご不明な点は教務部学務課までご連絡下さい。

**教務部学務課連絡先：03-3482-9054**

**平成22年度卒業・修了確定者の証明書交付について**

平成22年度卒業・修了確定者の証明書（卒業・修了・成績）は、申込日時によって手続き方法、交付日が異なりますので、希望者は以下のとおり手続きを行って下さい。

**卒業式・学位記授与式（3月23日）当日に証明書交付を希望する場合**

※申込期間：

【和文】卒業・修了確定者発表日～3月22日（火）16時30分まで

【英文】卒業・修了確定者発表日～3月15日（火）16時30分まで

※申込方法等：

【和文】証明書自動発行機の「卒業（修了）確定者証明書予約申請」画面にて希望する証明書を選択すると証明書交付願（予約票）が発行されます。その予約票と引き換えに卒業式当日、教務部学務課で証明書を受け取って下さい。

【英文】証明書自動発行機にて手続き後、3月15日（火）までに教務部学務課に予約票を必ず提出して下さい。予約票は確認後、返却します。その予約票と引き換えに卒業式当日、教務部学務課で英文証明書を受け取って下さい。

※郵送による証明書受取希望者は教務部学務課に、その旨を申し出て下さい。

**卒業式・学位記授与式以降に申請手続きをする場合**

(1) 卒業式当日（3月23日）に申請する場合（翌日交付）

※申込方法等：自動発行機の卒業生・一般用画面にて希望する証明書を選択し、申込書を発行して下さい。その申込書に必要事項を記入のうえ、教務部学務課に提出して下さい。受取は翌日以降となります。なお、申込時に本人確認を行いますので学生証等身分証明書を持参下さい。

※郵送による証明書受取希望者は教務部学務課に、その旨を申し出て下さい。

(2) 3月24日（木）以降に申請する場合（当日交付）

※申込方法等：上記（1）と同様です。教務部学務課にて平日16時00分まで、土曜日12時30分までに受付したものは当日交付とします。但し3月26日（土）は正午までに受付したものに限り当日交付とし、正午以降に受付したものは翌々日（月曜日）交付となります。また、大学に来られない場合は、郵送の受付ができます。詳細は成城大学ホームページ（<http://www.seijo.ac.jp/>）から「卒業生の方」→「証明書申込み方法」を参照して下さい。

注）英文証明書の交付は、3月16日（水）以降手続きした場合、1週間程度（3月24日以降）かかります。

## 国際交流室

### 2011年度 交換留学生募集

国際交流委員会

留学生交換協定に基づき、2011年度派遣交換留学生を下記により募集します。

記

#### 1. 交換留学先/募集人員

国名	大学名	略称	募集人数
アメリカ	ウィスコンシン大学ミルウォーキー校	UWM	1名
アメリカ	サンディエゴ州立大学	SDSU	2名
フランス	ストラスブール大学	UdS	1名
ベルギー	ルーヴェン・カトリック大学	KUL	2名
イギリス	シェフィールド大学	US	2名
ドイツ	フリードリヒ・アレクサンダー大学 エアランゲン=ニュルンベルク	FAU	1名
合計			9名

- 留学期間 2011年9月～2012年7月
- 応募書類配布 2010年12月1日(水)～(国際交流室)
- 説明会 2010年12月6日(月) 12時10分～13時 3号館 312教室
- 応募受付 2011年1月7日(金)～2011年2月4日(金) (国際交流室)
- 応募資格

	学部生		大学院生	
	TOEFL-iBT	IELTS	TOEFL-iBT	IELTS
UWM	61	5.5		
SDSU	79	6.5	79	6.5
UdS	学部・大学院ともに仏検2級一次試験合格以上または、DELTA A2 以上			
KUL	71	6.0	71	6.0
US	79	6.0	79	6.0
FAU	学部・大学院ともに次の資格を満たす者。ゲーテ・インスティトゥートのドイツ語検定B1合格以上、テスト・ダフTDN合格、独検2級合格以上、成城大学ドイツ語学研修B1クラス修了証取得			

- 併願 英語受験の留学先については、順位を付けて第3希望まで可とします。
- 選考方法 書類審査、筆記試験(英語、仏語、独語)、面接試験
- 試験日 2011年2月15日(火) 予定 時間、場所は追って通知します。

### アメリカ英語短期研修募集要領

実施校：アリゾナ州立大学 (アリゾナ州・テンピ)  
 実施期間：2011年2月8日(火)～3月13日(日) 34日間  
 旅行代金：579,000円  
 募集人数：20名 (最少催行人数：1名)

### フランス語短期研修募集要領

実施校：西部カトリック大学 (フランス・アンジエ)  
 実施期間：2011年2月12日(土)～3月7日(月) 24日間  
 旅行代金：533,000円  
 募集人数：20名 (最少催行人数：10名)

### 中国語短期研修募集要領

実施校：復旦大学 (中国・上海市)  
 実施期間：2011年2月12日(土)～3月12日(土) 29日間  
 旅行代金：261,040円  
 募集人数：10名 (最少催行人数：1名)

### ドイツ語短期研修募集要領

実施校：ドレスデン工科大学 (ドイツ・ドレスデン)  
 実施期間：2011年2月28日(月)～3月26日(土) 27日間  
 旅行代金：368,000円  
 募集人数：15名 (最少催行人数：4名)

### カナダ英語短期研修募集要領

実施校：アルバータ大学エクステンションセンター (カナダ・エドモントン)  
 実施期間：2011年7月28日(木)～8月19日(金) 24日間  
 旅行代金：約580,000円  
 宿泊先：大学寮 2週間 / ホームステイ 1週間  
 募集人数：20名 (最少催行人数：10名)  
 申込締切：2011年4月22日(金)

各短期語学研修は、個別に申込締切日が定められていますので、希望者は早めに国際交流室まで申込書を提出してください。

### 平成22年度学事・行事暦

- 12月20日(月) 文芸学部卒業論文提出締切 16:30
- 12月21日(火) 法学部卒業論文提出締切 16:30
- 12月23日(木) 【天皇誕生日】授業実施
- 12月24日(金) 祝日授業実施に伴う休講日
- 12月25日(土) 冬季休暇
- ～1月6日(木)
- 1月7日(金) 授業開始
- 1月13日(木) 社会イノベーション学部卒業研究提出締切 16:30
- 1月14日(金) 経済学部卒業論文提出締切 16:30
- 月曜日の振替授業日
- 後期授業終了
- 1月15日(土) 大学入試センター試験
- ～1月16日(日)
- 1月17日(月) 学年末定期試験開始
- 1月29日(土) 学年末定期試験終了
- 2月10日(木) 入学試験：社会イノベーション学部
- 2月11日(金) : 文芸学部
- 2月12日(土) : 経済学部
- 2月13日(日) : 法学部
- 2月23日(水) 卒業確定者発表 10:00
- 経済学部 / 社会イノベーション学部
- 2月24日(木) 卒業確定者発表 10:00
- 文芸学部 / 法学部 / 大学院
- 3月11日(金) 進級確定者発表 経済学部 10:00
- 3月12日(土) 進級確定者発表 文芸学部 10:00
- 3月14日(月) 進級確定者発表 法学部 10:00
- 3月15日(火) 進級確定者発表 社会イノベーション学部 10:00
- 3月23日(水) 卒業式
- 大学(経済学部 / 法学部) 於：五十周年記念講堂 10:00
- 大学(文芸学部 / 社会イノベーション学部) 於：五十周年記念講堂 12:30
- 大学院学位記授与式 於：007教室 15:00

## 主な関係部署の電話番号

大 学 関 係	教務部	教務課	03-3482-9045
		学務課	03-3482-9054
	学生部	学生課	03-3482-9081
		学生相談室	03-3482-9086
		大学保健室	03-3482-9085
		トレーニングセンター	03-3482-5790
		キャリア支援部	03-3482-9063
		国際交流室	03-3482-9020
		企画調整室	03-3482-9031
		大学図書館	03-3482-3555
		メディアネットワークセンター	03-3482-2165
		総務課	03-3482-2101
		管理課	03-3482-9239
		入試広報部	03-3482-9100
		経済学部	03-3482-9403
		文芸学部	03-3482-9412
	学 園 関 係	法学部	03-3482-9644
社会イノベーション学部		03-3482-9764	
共通教育研究センター		03-3482-9556	
非常勤講師控室		03-3482-9007	
会計課		03-3482-1302	
管財課		03-3482-1409	
学園正門案内所		03-3482-1452	
伊勢原総合グラウンド		0463-93-0771	

### 〈サービス施設（トレーニングセンター、メディアネットワークセンター・オープニングルーム、図書館）の閉館日〉

日曜・祝日、入試・卒業式・入学式当日

※詳細は、掲示・Campus Square for Web等で確認してください。

### 〈サービス施設の年末年始等予定〉 冬季閉館：12月24日（金）～1月6日（木）

#### ■ トレーニングセンター

1月7日（金）～4月9日（土）：10時～18時開館

#### ■ メディアネットワークセンター・オープニングルーム

1月7日（金）より通常通り

#### ■ 図書館

1月7日（金）より通常通り

1月15日（土）、16日（日）は臨時閉館いたします。

※冬休み貸出図書返却期限：1月14日（金）

※春休み貸出開始：1月28日（金）

## 卒業記念パーティー開催のお知らせ

～成城大学卒業記念パーティー実行委員会～

昨年度ご好評を頂きました卒業記念パーティーが今年度も卒業生からのご要望で開催される運びとなりました。大学生活最後の『思い出』をお届け致します。

日 程：3月23日（水）卒業式当日

開場…17:30

開宴…18:00（約2時間）

場 所：セルリアンタワー東急ホテル

B2F ポールルーム

（JR渋谷駅西口より徒歩5分）

参加対象：平成22年度卒業生

会 費：予約… 7,000円（振込）

当日… 10,000円

申込方法：12月上旬送付予定のダイレクトメール

にて詳しいご案内をいたします。

問合せ先：成城大学卒業記念パーティー実行委員会

Tel：03-3482-9414

メールアドレス：seijo-sotsupa@live.jp

HPアドレス：http://sotsupa.shichihuku.com/

## 平成22年度卒業式（大学）／ 学位記授与式（大学院）のお知らせ

### 卒 業 式

3月23日（水）

経済学部／法学部

開 式：10時00分～

文芸学部／社会イノベーション学部

開 式：12時30分～

式 場：五十周年記念講堂

### 学位記授与式

3月23日（水）

開 式：15時00分～

式 場：7号館007教室

※修了確定者は、リハーサルをおこなうため

開式時刻の30分前までに式場に集合して下さい。

## 編集後記

●この号から編集に初めて携わったが、昨年と同じ時期の発刊号を踏襲して、見た目や構成を若干変えただけの物になっており、まだ自分のカラーを出すまでには至っていない。このような発行物に携わるのは、たぶん小学校の学級新聞以来かもしれない。あの時は自分が書いた物を誰かが読んでくれるという喜びと、見やすいように色使いに工夫をしたりと、とても楽しかった思い出がある。またあの時の喜びを感じれるように今後この「学生生活」に係わっていきたいと思う。(M. K)



### ～今号の表紙～

クラブの顔とも言える、エンブレム、  
チームロゴを集めてみました。  
（撮影協力団体に感謝いたします。）  
（学生部）

## 学生生活 229号

発 行 日 平成22年12月20日

編集・発行 成城大学・学生部

〒157-8511 世田谷区成城6-1-20

編集責任者 村瀬 鋼

編 集 中村睦久・福室米太郎・加藤雅敏・佐藤英之

印 刷 株式会社 芳文社